

2013年10月23日

「食品開発展2013」に出展

ヤクルト薬品工業(株)は、10月9日～11日の3日間、東京ビッグサイト(東京都・江東区)において開催された「食品開発展2013」(主催: C M P ジャパン)に、ブースを出展しました。

この「食品開発展2013」は、食品開発に関わる技術者・研究者を対象に健康・機能性食品素材を集めたアジア最大の専門的な展示会です。

ヤクルト薬品工業の展示ブースでは、「ガラクトオリゴ糖(商品名: オリゴメイト)」「フコイダン」「P S」の機能性素材について紹介しました。とくにガラクトオリゴ糖は、整腸作用などの機能性だけでなく、酸味や苦味などのマスキング効果や焼き菓子やインスタントラーメンなどの食品の物性改善効果について紹介し、注目を集めました。

また、ガラクトオリゴ糖を配合している商品として、「タフマンスーパー」や「ミルミルS」、先月特定保健用食品の表示許可を得た「ヤクルトAce」のヤクルト商品を展示しました。その他にも育児粉乳、ヨーグルト、飲料、焼き菓子等、様々な食品メーカーの商品を展示しました。

「ミルミルS」「ヤクルトAce」の試飲会を行なうなど、多くの来場者にヤクルト薬品工業の持つ高品質、高機能な素材を紹介し、新たな顧客の開拓につなげました。

なお、今年の展示会は海外を含めて600社が出展しました。台風接近の影響からか前年より若干の減少となりましたが、3日間で40,000人以上が訪れ、好評のうちに終了しました。

